

# ひだまり



暖心苑

経営理念

- 一、暖かい心と笑顔で、利用者の立場に立った満足度の高いサービスを提供します。
- 一、利用者の皆様が、生きがいのある安全で安心した生活が送れるよう自立を支援します。
- 一、地域との連携により、熟年者等の福祉・健康づくりを推進します。
- 一、専門的な知識と技術と至誠のある職員を育成します。

令和4年7月1日 発行 第75号

〒134-8625 東京都江戸川区北葛西4-3-16



職員による手作り装飾です！

## 令和三年度事業報告(概要)

東京清音会の令和三年度決算及び事業報告等は五月開催の理事会及び、六月開催の評議員会において決議された。

施設経営にあたっての「法人のビジョン」及び「経営理念」に沿った基本方針・事業計画に基づき次の事業サービス活動を行った。

### 一 事業経営の実績

#### ○特養

2月中旬より新型コロナウイルス感染症によるクラスターが4階で発生し、入院者も秋ごろから増加したが、辛うじて目標値に達成した。

#### ○ショートステイ

新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言発令による受け入れの休止、また特養のクラスター発生に伴う休止もあり、目標利用率を達成できなかった。

#### ○デイサービス

一般・認知症通所介護については、施設内での新型コロナウイルス感染拡大により事業を休止した。目標利用率に達しない月もあったが一般通所介護は目標利用率に達した。認知症通所介護は目標利用率には達しなかった。収入については一般通所介護が前年を上回り、認知症通所介護は下回った。

#### ○地域包括支援センター

地域で暮らす熟年者からの保健・医療・福祉・認知症などの様々な相談に対応した。配食サービスについては、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携を図り利用者増となった。

#### ○居宅介護支援事業

医療依存度の高いケースや困難ケースを積極的に受け入れ、プラン作成に努めた結果、プラン数は増となった。

#### 二 利用者サービスの質の確保と向上

##### (1) 安全対策

#### ア 事故予防対策

事故予防対策として「事故発生の防止及び、発生時の対応指針」に基づき、リスクマネジメント委員会が核となり職員への周知徹底・教育を図った。

#### イ 感染症管理対策の実施

「施設内の集団生活の場での感染症の予防及びまん延の防止のための指針」および新型コロナウイルスを加えたマニュアルに基づき、感染症対策委員会が核となり関係職種の職員が連携し、予防接種の実施、毎週1回の職員PCR検査の実施及び流行期に吐物等の適正な処理やマスク・手洗い・うがい等の予防対策を実施。感染症の予防に努めた。

#### ウ 新型コロナウイルスのクラスター対応

感染症対策委員会を都度開催し、関係機関と連携し、各種対策を講じた。医療機関でのPCR検査をレッドゾーンに入った全ての利用者・職員が陰性になるまで実施し、管理医師のクラスター終息の判断まで対応した。また、東京都の補助金として、陰圧ブース、職員ホテル宿泊費用の補助等の助成を受けた。

※詳細は「苑内感染のご報告」参照

#### エ 身体拘束廃止への取り組み

身体拘束廃止委員会が核となり連携したが、身体的事情により4点柵で対応した方がいたが、介護の工夫により現在は身体拘束解除となっている。

#### オ 災害対策

感染症防止対策のため、参加型の訓練を控え文書による訓練を中心に行った。「優良防火対象物認定審査」の更新審査のため、火災避難訓練、書類審査・ヒアリング、施設内の立入り調査を実施した。

##### (2) 利用者への医療対策

#### ア 医療・看護体制

管理医師を中心に非常勤医師による週5回の健康管理体制を実施した。協力医療機関と連携しての入院治療及び専門外の診療科への受診・往診等により、利用者の疾病予防及び治療に努めた。

## イ 看取り介護の実施

「看取り介護に関する指針」に基づき、最期の時まで穏やかに過ごして頂けるよう、利用者本人の意思及び家族の意向を最大限に尊重し、看取り介護を実施した。

## ウ 褥瘡予防への対応

「褥瘡対策指針」に基づいて、看護・介護職を中心に早期の褥瘡・皮むけ発見・予防及び治癒に努めた。

## 三 事業運営の透明性の確保

### (1) 財務諸表等の公表

法令に基づき、情報公開、情報開示として、施設内掲示やホームページ等に定款・役員報酬規程、事業報告・決算報告書、現況報告書を公表するなど、経営の透明化に努めた。

### (2) 第三者評価の実施

第三者評価機関による「福祉サービス第三者評価」を実施した。調査結果をうけて関係各委員会において次年度に引き継いで改善への取り組みを行う予定。

### (3) 介護サービス情報の公表

令和三年十月に基本調査書を提出し、令和三年十一月に基本的な施設情報および調査情報を「とうきょう福祉ナビゲーション」に公表した。

## 四 地域との連携強化

### (1) 地域支援ネットワーク事業の推進

地域行政機関・団体及び地域住民等の多様な社会資源と協働しながら、地域の実情に応じた総合的な介護予防・支え合いを実践するため、地域包括センターを核とした地域支援ネットワーク事業を実施した。

### (2) 地域への貢献活動

前年度までは地域の熟年者福祉団体（おしゃべりクラブ）に施設・設備を開放していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染予防の為、当苑での活動は控えて頂いた。

### (3) ボランティア・実習生等の受入れ

新型コロナウイルスの感染防止のため、ボランティア活動等、一時的に休止した期間もあった。前年に引き続き「感謝の集い」、また小学校・園児等の訪問についても、感染防止の為に中止している。養成校等の実習受入れについては、少子化や新型コロナウイルス感染症等の影響で、今年度も前年度と比べてもかなり減少した。

## 五 苦情への対応

新型コロナウイルスの影響で、家族懇談会等中止せざるを得ない状況であったが、個別相談、利用者懇談会、アンケート調査、第三者評価等を通じて苦情等の把握に努めた。特養及びショートステイ、デイサービスに関して苦情申出はなかった。第三者委員については、感染防止の為、活動を休止した。

## 六 人材育成・専門性の向上

職場内の人材育成と職員の介護技術・専門知識の向上を図る為、各種の施設内研修十八回（延べ三〇一名）、外部研修九回（延べ六十四名）を実施した。

## 七 各種修繕・備品更新

・特殊浴槽更新  
（赤い羽根共同募金

令和三年九月）

・厨房内空調機器更新工事

（令和三年七月）

・洗濯場汚物除去機更新工事

（令和三年七月）

# 令和3年度 決 算 報 告

(単位:円)

## 貸 借 対 照 表 (総括)

| 勘 定 科 目    | 金 額           | 勘 定 科 目           | 金 額           |
|------------|---------------|-------------------|---------------|
| 資産の部       |               | 負債の部              |               |
| 流動資産       | 288,156,529   | 流動負債              | 94,602,457    |
| 現金預金       | 186,266,960   | 事業未払金             | 10,766,934    |
| 事業未収金      | 97,819,194    | 未払費用              | 5,965,906     |
| 立替金        | 242,295       | 預り金               | 0             |
| 仮払金        | 90,080        | 職員預り金             | 1,869,617     |
| 未収補助金      | 3,738,000     | 賞与引当金             | 76,000,000    |
| 固定資産       | 1,754,010,319 | 固定負債              | 58,548,678    |
| 土地         | 643,831,622   | 退職給付引当金           | 58,548,678    |
| 建物(基本財産)   | 237,865,607   |                   |               |
|            |               | 負債の部合計(A)         | 153,151,135   |
| 建物         | 148,325,381   |                   |               |
| 構築物        | 3,404,053     | 第一号基本金            | 990,902,019   |
| 車両運搬具      | 964,356       | 国庫補助金等特別積立金       | 214,390,392   |
| 器具及び備品     | 40,514,428    | その他の積立金           | 618,530,360   |
| ソフトウェア     | 2,025,834     |                   |               |
| 退職給付引当資産   | 58,548,678    |                   |               |
| 施設建替資金積立資産 | 358,000,000   |                   |               |
| 修繕積立資産     | 127,370,360   |                   |               |
| 施設整備積立資産   | 66,800,000    |                   |               |
| 備品等購入積立資産  | 31,160,000    | 次期繰越活動増減差額        | 65,192,942    |
| 人件費積立資産    | 35,200,000    | (うち当期繰越活動増減差額)    | -10,339,403   |
|            |               |                   |               |
|            |               |                   |               |
|            |               | 純資産の部合計(B)        | 1,889,015,713 |
| 資産の部合計     | 2,042,166,848 | 負債・純資産の部合計(A)+(B) | 2,042,166,848 |

## 事 業 活 動 計 算 書 (総括)

| 勘定科目            | 金額          | 勘定科目                 | 金額          |
|-----------------|-------------|----------------------|-------------|
| 施設介護料収益         | 442,385,021 | 受取利息配当金収益            | 12,633      |
| 居宅介護料収益         | 74,250,477  | その他のサービス活動外収益        | 4,605,628   |
| 地域密着型介護料収益      | 21,372,075  | サービス活動外収益計④          | 4,618,261   |
| 居宅介護支援介護料収益     | 32,481,036  | 支払利息                 | 0           |
| 介護予防日常生活支援収益    | 11,224,260  | その他のサービス活動外費用        | 4,302,950   |
| 利用者等利用料収益       | 113,085,423 | サービス活動外費用計⑤          | 4,302,950   |
| その他の事業収益        | 41,045,752  | サービス活動外増減差額⑥=④-⑤     | 315,311     |
| 経常経費寄附金収益       | 100,000     | 経常増減差額⑦=③+⑥          | -9,930,249  |
| サービス活動収益計①      | 735,944,044 | 施設整備等補助金収益           | 7,513,000   |
| 人件費             | 542,761,849 | 特別収益計⑧               | 7,513,000   |
| 事業費             | 104,391,265 | 固定資産処分損              | 981,417     |
| 事務費             | 71,678,010  | 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却含む) | 6,940,737   |
| 利用者負担軽減額        | 30,783      | 特別費用計⑨               | 7,922,154   |
| 減価償却費           | 49,205,310  | 特別増減差額⑩=⑧-⑨          | -409,154    |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額  | -21,877,613 | 当期活動増減差額⑪=⑦+⑩        | -10,339,403 |
|                 |             | 前期繰越活動収支差額⑫          | 75,532,345  |
|                 |             | 当期末繰越活動増減差額⑬         | 65,192,942  |
|                 |             | その他の積立金取崩額⑭          | 0           |
| サービス活動費用計②      | 746,189,604 | その他の積立金積立額⑮          | 0           |
| サービス活動増減差額③=①-② | -10,245,560 | 次期繰越活動収支差額⑯=⑬+⑭-⑮    | 65,192,942  |

## 利用者様 100歳のお祝い



ご利用者の、内田貴美枝様と大島ぬい様が100歳を迎えました。おめでとうございます！

今後も笑顔多く生活していただけるよう、お手伝いできればと思います。

## 白百合保育園の皆様より お花の寄贈



白百合保育園の皆様、とても素敵なお花をプレゼントしていただきました。ありがとうございました！

## 評議員の選任について

長らくお勤めいただいた、児玉成一評議員（ご家族代表）が退任されましたので、新たに木村順子評議員が6月15日に行われました評議委員会終了とともに、就任されました。宜しくお願い致します。

## 苑内感染のご報告

暖心苑（特別養護老人ホーム）では、予防対策に注意を払っていましたが、2月中旬より新型コロナウイルス感染症によるクラスターが4階フロアで発生しました。4階利用者26名のうち22名が感染しました。（内訳：2名の方が死亡、1名の方が入院後退所、19名の方は苑内療養）4階職員も14名中10名感染し、家庭内感染もあり、職員の感染は21名でした。

管理医師の指示・指導を仰ぐとともに、感染症対策委員会を開催し、関係機関と連携し、対策にあたりました。4階と他の区域を分離・隔離すること（ゾーニング＝レッドゾーンの設定）を基本として、他の階への拡散防止に努めました。

具体的には、①4階対応職員の選定および非対応職員との動線分離 ②実施業務の厳選 ③各種対応物品の配置配布・使用・追加購入 ④レッドゾーンからの排出物の取扱い、廃棄手順の徹底（使用物品の廃棄・回収・衣類等の洗濯など）、衣食住の対応 ⑤日々の健康観察 ⑥接触の可能性の高い利用者及び職員への医療機関でのPCR検査の実施 ⑦発症利用者への医療処置（経口抗ウイルス薬「モルヌピラビル」の服用、バイタル測定等） ⑧希望する直接介護等実施職員のホテル宿泊手配等を実施して対応しました。

最終的にレッドゾーンに関連した利用者および職員が全て陰性になるまで、医療機関でのPCR検査を実施し、管理医師の判断を得て、4月1日に隔離解除することができました。

今回の経験を通じて、組織としての機能的な対応及び必要な物品や機材等の準備・備蓄・調達など、学んだことを貴重な教訓として活かしてまいります。

## ふれあいホール 一般型デイサービス

施設の感染拡大中、  
デイサービス事業が約1か月  
間休止になった時、利用者全  
員・スタッフの願いを込めて、  
感染状況が1日も終息できる  
よう制作しました。



ご利用者の大塚貞子様  
100歳「百寿」のお祝いをしました。



ふれあい庭園にて梅を収穫。  
梅シロップを作りました。  
梅ジュース楽しみです！

メダカの飼育を  
始めました♪



車の老朽化に伴い車輦の入替えをしました。  
ご利用者からは「新車の匂い！乗り心地が  
良い！」と、好評です。



## くつろぎの間 認知症対応型デイサービス

くつろぎの間では型にはまった活動はなく、お一人お一人の興味、関心を探り、  
楽しみのある場を提供し、皆様に有意義な一日を過ごしていただけるように努めています。



年齢と共に転んだり、つまづきやすくなるも  
のです。グループ体操やリハビリで運動習慣  
を身につけ、楽しく体を動かしています。



手のリハビリを兼ね、  
手作業では季節ごとに  
吊るし飾りや壁画作成  
をしました。  
出来上がったものは目  
に触れ楽しんでもらえ  
るよう、あちらこちら  
に飾っています。



## いきいきトレーニング

暖心苑では、要介護になるリスクの高い65歳以上の方を対象にご自宅でも行える運動プログラムを提供し、「今まで以上にいきいきと自立した生活の維持向上」を目標に行っております。その一つに、「転倒予防に効果的な筋力トレーニング」を紹介いたします。

※「歩行スピードが遅くなった」「階段の上り下りが辛い」「歩幅が狭くなってきた」「すり足になってきた」など思い当たる方は転倒により要介護状態に繋がるリスクが潜んでいるので注意が必要です。

### 【転倒予防に効果的な筋力トレーニング】

（お尻の筋肉：大臀筋）

全身の筋肉で2番目に大きく「立ち上がる動作」や「きちんと座る動作」に欠かせない。首から下のすべての筋肉の大黒柱。

※左右の足で3～5秒キープ5～10回

（注意）きつuitと感じたら無理をしないで途中でやめましょう。



①仰向けに寝て片足は床につける。

②もう片足は膝を伸ばしてゆっくり上げたまま、お尻を持ち上げて3～5秒キープします。

転倒予防としても、腰痛改善のためにもできるだけ体操の習慣をつけていくことを心掛けましょう！

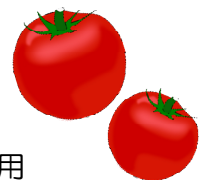
【機能訓練室より】

## 美味しく食べよう！旬の野菜！ ～トマト～

**【効能】** トマトの赤い色素成分「リコピン」はカロテノイドの一種で、高い抗酸化作用があり、免疫力アップや発がんを抑える効果があるといわれています。またフラボノイドの一種「ルチン」も含まれています。ルチンには抗酸化作用のほか、血流を改善したり毛細血管を丈夫にする働きがあるので動脈硬化の予防に期待できます。粘膜や皮膚を強くし風邪予防に作用するβカロテンや、余分なナトリウムの排出を促すカリウムも比較的多く含まれています。

暖心苑での  
提供メニュー

- ・ナスとひき肉のトマトカレー
- ・夏野菜のトマト煮
- ・ナスとトマトのジュレ
- ・トマトのナムル
- ・豆腐ハンバーグ トマトソースがけ
- 他スープ等に使用



# 職員を募集しています ご応募お待ちしております

## 特養常勤 ①介護職員 ②看護職員

### 《資格》

- ①ヘルパー1級・実務者研修以上
- ②看護師

### 《勤務時間》

- ①日勤 9:30~18:30  
早番 7:00~16:15  
遅番 11:00~20:00  
夜勤 17:30~9:45
- ②日勤 9:30~18:30  
夜勤 17:30~9:45

### 《給与》

- ①◆専門・短大卒・介護士 220,000~  
(諸手当含む)  
◆大学卒 230,000~ (諸手当含む)
- ②296,000~  
(オンコール3回・夜勤2回等諸手当含む)

### 《待遇》

- ◆夜勤手当・交通費・住宅手当等有り
- ◆社会保険完備、退職金制度・有給休暇有り
- ◆賞与年2回(前年度実績4.0か月)、昇給有り
- ◆特定処遇改善加算・処遇改善加算金有り
- ◆経験加算有り

## 特養非常勤

### ①介護職員 ②看護職員

### 《資格》

- ①初任者研修・ヘルパー2級~
- ②看護師

### 《勤務時間》

- ①日勤 9:30~18:30  
早番 7:00~16:15  
遅番 11:00~20:00
- ②日勤 9:30~18:30

- ◆勤務時間・日数は相談に応じます  
給与 ①時給1,070円~(資格により)  
②時給1,910円
- ◆その他各専従勤務(早番・遅番・夜勤・入浴)も募集しております
- ◆特定処遇改善加算・処遇改善加算金有り

## 特養非常勤 短時間勤務(介護)

### 《資格》

未経験者・無資格者の方も可

- ◆シーツ交換、その他  
間接的な介護

- ◆勤務時間・日数は相談に応じます  
給与 時給1,050円

- ◆特定処遇改善加算・処遇改善加算金有り

## 特養・短期入所生活相談員

### 《資格》

介護福祉士・社会福祉士  
介護支援専門員のいずれか

### 《勤務時間》

9:30~18:30

### 《給与》

- ◆法人規程に基づく※経験加算あり

### 《待遇》

- ◆各種手当有り
- ◆社会保険完備、退職金制度・有給休暇有り
- ◆賞与年2回(前年度実績4.0か月)  
昇給有り
- ◆特定処遇改善加算・処遇改善加算金有り

予め電話連絡の上、履歴書  
(写貼)郵送又は持参下さい。  
面接日設定は後日法人より  
連絡致します。

お問い合わせは

電話:03(3877)0100

採用担当:事務長 佐藤 まで

## 新入職員紹介



3F特養介護職員  
大橋 美和子  
(R4.5.1より入職)



2F特養介護職員  
廣山 修二  
(R4.6.24より入職)

## 広報委員会

深津 康二  
藍野 勇  
井上 伸一  
高宮 正春  
川島 卓馬  
野上 美夏

## 通信欄

様のご家族へ

利用者担当

( / )

社会福祉法人 東京清音会

特別養護老人ホーム 暖心苑

暖心苑デイサービスセンター

暖心苑さわやか相談室指定居宅介護支援事業所

北葛西 熟年相談室 暖心苑

〒134-8625

東京都江戸川区北葛西4-3-16

TEL 03-3877-0100(代表)

FAX 03-3877-0188

TEL 03-3877-0181(北葛西 熟年相談室 直通)

<http://www.danshinen.org>